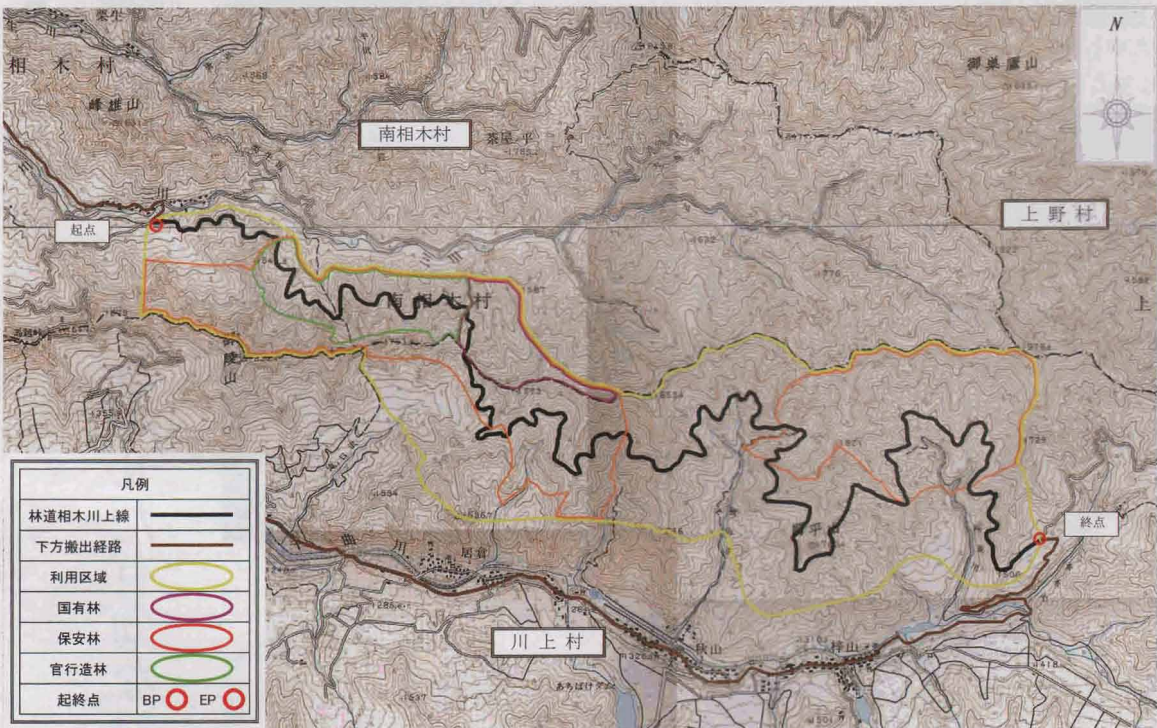


林道相木川上線 全線工事完了

林道活用による地域振興へ



林道を使って
行われる木材生産



林道 相木川上線 位置図

佐久地域は南北に流れる千曲川を中心に東西へ多くの小溪流が延び、山肌を形成しています。

その山間に多数の集落が点在しており、これを繋ぐ下方の骨格となる国県道の整備は進んできてはいるものの、より一層林業振興の促進を図れるよう佐久地域を環状的に取り巻く林道の整備を進めてきました。

昭和五十二年から三十四年…その一つである林道相木川上線が平成二十一年度に全線の開設工事を終えました。

当該路線は、起点が南佐久郡南相木村字三川足の久保、終点が南佐久郡川上村大字梓山字高天原です。

総延長 二一、三七七 M

(南相木村側 六、一一七 M)

(川上村側 一五、二六〇 M)

長きに亘り林道開設工事を行ってきましたが、既に開設出来たところから森林施業等を随時行ってきました。

これからこの林道相木川上線が森林施業、地域間交流に活用されて、佐久地域の林業振興及び地域振興に役立つことが期待されます。